

## 審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	松阪市子ども・子育て会議（第 17 回）
2. 開 催 日 時	平成 29 年 7 月 27 日（木）午後 6 時 00 分から午後 8 時 00 分
3. 開 催 場 所	松阪市産業振興センター3 階研修ホール
4. 出席者氏名	<p><b>委員</b> ◎須永進、三浪綾子、乾壮明、小川奈津美、前田則生、大橋信、鈴木エリ子、○塩谷明美、高橋恵司、高島清子、堤康雄、渡邊真佐美、達村京子、中村昭子、松田まゆみ、世古口茂樹、丸山竜平、岡田晴夫、小林奈美（◎会長・○副会長）</p> <p><b>事務局</b> 山路茂副市長、菌部功こども局長、荒木章次こども支援課長、阪口和恵こども家庭支援担当監、松田武己こども担当主幹、大滝和則こども係主任、沼田雅彦こども未来課長、溝田典子保育指導担当監、大東学保育幼稚園担当主幹、南野忠夫子ども発達総合支援センター所長、白藤哲央健康づくり課長、青木俊夫教育総務課長、有瀧弘晃学校教育課長、深田政己生涯学習課長</p>
5. 公開及び非公開	公 開
6. 傍 聴 者 数	2 人
7. 担 当	<p>松阪市殿町 1340 番地 1 健康福祉部こども局こども支援課 担当者：松田、大滝 電 話：0598-53-4081 F A X：0598-26-9113 e-mail：koshien.div@city.matsusaka.mie.jp</p>

### 事項

1. 副市長挨拶
2. 松阪市子ども・子育て会議会長及び副会長の選任
3. 議事
  - (1) 松阪市子ども・子育て支援事業計画の平成 28 年度進捗状況について
  - (2) 平成 29 年度子ども・子育てに係る主な取り組みについて
  - (3) 松阪市子ども・子育て支援事業計画の中間年における見直しについて
4. その他

### 議事録

別紙「松阪市子ども・子育て会議（第 17 回）議事録」のとおり

## 松阪市子ども・子育て会議（第17回）議事録

日 時：平成29年7月27日（木）18:00～20:00

場 所：産業振興センター3階研修ホール

出席委員：須永進（会長）、三浪綾子、乾壮明、小川奈津美、前田則生、大橋信、鈴木エリ子、塩谷明美（副会長）、高橋恵司、高島清子、堤康雄、渡邊真佐美、達村京子、中村昭子、松田まゆみ、世古口茂樹、丸山竜平、岡田晴夫、小林奈美

欠席委員：なし

事務局：山路茂副市長、藺部功こども局長、荒木章次こども支援課長、阪口和恵こども家庭支援担当監、松田武己こども担当主幹、大滝和則こども係主任、沼田雅彦こども未来課長、溝田典子保育指導担当監、大東学保育幼稚園担当主幹、南野忠夫こども発達総合支援センター所長、白藤哲央健康づくり課長、青木俊夫教育総務課長、有瀧弘晃学校教育課長、深田政己生涯学習課長

配布資料：・第17回松阪市子ども・子育て会議・事項書

- ・松阪市子ども・子育て支援事業計画《平成28年度実績・29年度計画報告書》
- ・平成29年度 子ども・子育てに係る主な取り組み
- ・松阪市子ども・子育て支援事業計画の中間年における見直しについて
- ・平成29年度松阪市子ども・子育て会議委員名簿
- ・平成29年度松阪市子ども・子育て会議事務局名簿
- ・資料A「神戸保育園新築移転計画の中止について」
- ・資料B「意見交換会のアンケート結果及び意見交換会Q&Aを公表します」
- ・資料C「春日保育園園舎移転改築説明会」

[議事録]

### <開会>

#### 1. 副市長挨拶【山路茂副市長より】

副市長の山路茂でございます。本日はお忙しい中、たくさんお集まりいただき、ありがとうございます。本日は市長が子育てに関わることで東京へ出張に行っておりますので、ご容赦いただきますようお願いいたします。

第17回目の子ども・子育て会議であり、今年度の第1回目となります。平成25年度より子ども・子育て会議をはじめ、平成25年、26年を1期、平成27年・28年を2期、今回は平成29年、30年とお願いするわけでございます。最初の2年間は子ども・子育て支援事業計画の策定を主に協議していただき、その後計画に基づき、実行してきております。計画期間は5年間であり、平成29年度はその計画の点検・評価を行っていただき、今年度は計画の中間に当たりますので、見直しの必要性についてもご審議いただきたいと思います。

おります。計画は前市長が策定したところでありますが、今の市長はさらに子育てに力を入れております。今年度からこども局を創設し、局長は部長級でございます。また、組織についても、子ども支援の就学前と就学後で見直しました。幼稚園はこども局で、放課後児童クラブは教育委員会で所管することになりました。健康センター「はるる」、子ども発達総合支援センター「育ちの丘」がオープンしました。新しい施設が本格的に稼働していくわけですが市役所が一体となり、子育てを推進していきたいと考えておりますので、委員の皆様のご意見をいただきながら、より充実したものになるようお願い申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

## 2. 子ども・子育て会議会長及び副会長の選任

互選により、会長には三重大学教育学部の須永特任教授、副会長には特定非営利活動法人松阪子ども NPO センターの塩谷明美理事長に決定

【須永会長より】子ども・子育て会議会長挨拶

再び、進行役を務めさせていただくことになりました。よろしくお願いいたします。これから計画期間も後期に入り、この事業計画の進行をみていくわけですが、今年度は中間年ということで、おそらく見直しを図っていかないといけないと思っております。この会議は重要性をもってきているのでよろしくお願いいたします。

【塩谷副会長より】子ども・子育て会議副会長挨拶

一番には、子どもにとっていいことなのかどうか中心に会議がすすめれたらと思います。よろしくお願いいたします。

(※各委員、事務局より自己紹介の後、副市長・こども局長は他の公務があり、ここで退席)

## 3. 報告事項

### (1) 松阪市子ども・子育て支援事業計画の平成 28 年度進捗状況について

事務局より、資料の松阪市子ども・子育て支援事業計画《平成 28 年度実績・29 年度計画報告書》をもとに説明。

(質疑応答・意見交換)

**会長**

委員の皆様、只今の説明について、質問等あれば、どうでしょうか。

**委員**

子どもが元気でのびのび育つ地域づくりということで、合併以降、飯南・飯高では過疎化・高齢化が進んでいる中で、認定子ども園の進捗状況を報告してほしいです。

**事務局**

配布させていただきました資料B「意見交換会のアンケート結果及び意見交換会Q & Aを公表します」がございます。これは飯南・飯高の保育園のあり方を示しています。この地域には幼稚園がありません。現在、保育園に幼稚園機能を付加したものを検討しております。6月に飯南・飯高の2か所ずつの会場で意見交換会をしてきました。合計120名の参加、55名の方からアンケートをいただきましたが、意見は様々ございました。共通意見としては、時間をかけてすすめてほしい。もっと意見を聞いて判断してほしいとの意見がございました。そのため、今後は保護者が集まるところに出向いて、意見を聞いていきたいと思っております。また、支援センターに来ていただいている家庭保育をしている方にも聞いたり、先進地調査にて認識を深めることに努めていきたい。そして、平成30年6月末には方向性を示していきたいと考えております。

**委員**

児童虐待防止について、市内に児童養護施設ができ、一時保護機能もあるとのことですが状況を教えてほしいです。

**事務局**

小規模児童養護施設となっており、定員は6名と聞いております。ショートステイ事業においても3名は受入れ可能とのこと。現在、宝塚町にあり、来年4月には内五曲町にもう1カ所、小規模児童養護施設ができると聞いております。

(2) 平成29年度 子ども・子育てに係る主な取り組み

事務局より、資料の平成29年度 子ども・子育てに係る主な取り組みをもとに説明。

(質疑応答・意見交換)

**会長**

委員の皆様、只今の説明について、質問等あれば、どうでしょうか。

**委員**

ネウボラについて、切れ目のない支援ということで看護師・保育士を配置していただき、相談しやすくなっておりますが、困っているお母さんが少しでも出てこられるような環境をつくってもらえたらなと思っております。

**委員**

保育士の確保・定着として、予算がついているようですが、放課後児童クラブは公設民営で運営は保護者に任されています。保護者は、働きながら運営をしている状況です。指

導員の定着、長く勤めていただいても指導員さんに還元できないということもあるので、その辺りを今後、考えていってほしい。

**委員**

幼保一体化として、平成 29 年 4 月より窓口が一本になりました。3 ヶ月程度経過しましたが、事務的な課題はどうなのか。状況を教えてほしい。

**事務局**

就学前児童は歴史的にも所管が違うため、同じようには行かない点がございます。例えば、保育園で言いますと発達支援は、児童 1 人 1 人に対して、加配を考えています。一方、幼稚園の方では、特別支援学級という考えがありまして、そちらの学級に職員を配置しています。松阪市の発達支援として、どのように取り組んでいくべきなのか考えているところでございます。

**委員**

現場の方としてはどうでしょうか。

**委員**

現場としても、動き出したばかりで戸惑うことはたくさんあります。幼稚園・保育園が一緒になったということで、一緒に園長会が行われたり、いろんな面で同じ方向を向いて、考えていけたらと思います。事務的には、文科省のアンケート調査等は今まで通りですし、教育委員会でも学力向上推進事業、読書のある学校づくり推進事業について、幼稚園は対象となっておりますし、幼稚園らしさを残しながら、保育園と一緒にがんばっている最中でございます。

**委員**

学習支援など貧困対策の紹介をしていただけたらと思います。

**事務局**

子どもの貧困対策として、学習支援を地域福祉課で開始します。三重県では貧困対策の計画を策定しており、三重県、関係市町、こども食堂等のボランティア、NPO 法人など官民が一緒になった協議会を設置して、目標達成に向けて、計画を推進していくことになっております。松阪市もひとり親支援、経済的支援など計画における平成 31 年度の目標に向かって、取り組んでいかなければならないところでございます。

**委員**

北部学校給食センター建設事業について、保護者の方がこの近くに住んでいるが、子どもたちの通学に関して、工事車両、普段通らない車が通ったりします。工事の方が見えた

りと、少し不安視する保育園がみえました。隣接する地下道が狭くて、そういった車が通ると子どもたちの登下校に際して、すごく危ないという声もいただきましたので、安全面の確保もお願いしたいと思います。

**委員**

保育士就学支援事業について、貸付を受けた方が3年以上勤めたら、返還免除になるのですが、借りれなかった方にはメリットがないでしょうか。

**事務局**

基本的には、貸付事業ですので、借りていただいたら、返していただくのが原則ですが、こちらの思いとしては、松阪市内に保育士として勤めていただくことを主眼にしている。3年以上勤めていただいたら、本来返すべき貸付金を返さなくても結構ですという制度になっています。市内に保育士として働いていただきたいことが目標でございます。

**委員**

保育士就学支援事業における市内の認可保育園等の等とは、どういうものが入っているのでしょうか。

**事務局**

松阪市として、幼保職として職員を採用していますが、場合によっては幼稚園に配属になる可能性もありますので、その場合も認めていこうという意味合いでございます。

**委員**

私立の保育園・幼稚園は除外ということですか。

**事務局**

私立の認可保育園は対象ですが、私立の幼稚園は対象外となっております。

**委員**

他県では対象となっているところもあるので、検討の方をよろしくお願いします。

(3) 松阪市子ども・子育て支援事業計画の中間年における見直しについて

事務局より、資料の松阪市子ども・子育て支援事業計画の中間年における見直しについてをもとに説明。

(質疑応答・意見交換)

会長

委員の皆様、ただいまの説明について、質問等あれば、どうでしょうか。

委員

毎年、点検はされていると思いますが、各年齢によって、上がったり下がったりするものなのか。今年のずれは、こんなものなのでしょうか。

事務局

ニーズ量というものは、平成 27 年度からの計画でございますが、実際には平成 26 年に算出したものでございます。以降、保育園・幼稚園の入園の影響により、当初計画したところからは年齢別の差が生じてきています。今回は、平成 28 年 4 月の数字と実態を比較したものでございます。

会長

それでは、松阪市子ども・子育て支援事業計画の中間年における見直し案について、賛成の方は挙手をお願いします。

→全委員挙手

今後、計画の見直しを行うということをお願いしたいと思います。

事務局

見直しのご判断をいただき、誠にありがとうございます。スケジュールについて、説明させていただきます。次回、子ども子育て会議については、秋から冬を考えています。その際には、本日、説明した実績値をもとに国の手引きから平成 30 年、31 年の提供量を比較し、過不足を示した表を委員の皆様にお示しさせていただきたいと思います。その内容につきまして市の対応策をご協議いただきたいと思います。さらにその協議した内容をまとめさせてもらい、第 19 回の子ども子育て会議にてその内容をお示しさせていただき、見直し作業を終了させていただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

会長

それでは、全体を通して、何かご意見はないでしょうか。

全ての委員

特になし

会長

全国的にも少子化の傾向は強まってきています。これからも、その方向性の中で、それ

それぞれの事業について、見直しや改善といったようなことが求められてくると思います。より質の高い事業に向けて、これからも委員の方をお願いしたいと思います。

#### 4. その他

事務局より、3月に策定した松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針の進捗状況について、資料A「神戸保育園新築移転計画の中止について」と資料C「春日保育園園舎移転改築説明会」をもとに説明。（※資料B「意見交換会のアンケート結果及び意見交換会Q&Aを公表します」については、4. 報告事項（1）松阪市子ども・子育て支援事業計画の平成28年度進捗状況報告にて報告済み）

**会長**

これについて、何かご意見はないでしょうか。

**全ての委員**

特になし

**会長**

特に意見がないようですので、これで本日の会議は、終了とさせていただきたいと思います。長い時間になり、申し訳ございませんでした。次回もよろしくお願いいたします。

**<閉会>**